

目 次

序 論	小山 隆	1
1. 親族の意味		2
2. 親族の現状		4
3. 親族の問題		6
I 日本親族の特殊性	青井 和夫	9
1. 家族の分類		10
2. 日本の親族		12
3. アジア諸国との比較		16
II 農村二夫婦直系家族の親類関係	森岡 清美	25
1. 研究の狙いとは何か		26
2. どんな対象を調査したか		27
3. きょうだい親類の地理的分布はどうか		28
4. 親類関係をどこで捉えるか		31
5. 往來の頻度は距離に左右される		33
6. 往來の頻度は若い世代側の親族が高い		35
7. 往來の頻度は家付き側の親族が高い		37
8. 婚入側の往來頻度は実家との間で高い		39
9. 往來の頻度は姉妹との間で高いか?		40
10. 結び手の死亡が往來の頻度を低める		41
11. どんなことがわかったか		42

III 親族間の紛争	日上 泰輔	45
1. ケースⅠ		47
事件の発端		47
申立人（父母）の主張		49
相手方太郎の主張		49
紛争の実情		50
コメントとその後の経緯		53
2. ケースⅡ		54
事件の発端		54
前件遺産分割調停事件とそれ以後		55
本件扶養事件について		57
その後の経緯とコメント		60
IV 農家相続における親族関係	湯沢 雅彦	63
1. 課題の意義と趨勢		64
2. 志摩漁村安乗の親族と相続		66
3. 信州近郊農村湖南の相続動向		70
4. むすび		77
V ひとり暮らし老人の親族関係	山室 周平	79
はじめに		80
1. 家族の三つの型		81
2. 別居型のもとのひとり暮らし老人		83
3. 日本におけるひとり暮らし老人の親族関係		88
むすび		92
あとがき		97